

日程表

▶……ライブ配信対象セッション

	A会場 (6F 美瑛)	B会場 (6F 日高)	C会場 (6F 大雪)	展示/参加受付/ PCセンター (6F 十勝)	22 内分泌会場 (5F チャペル)
9:00	<p>▶ 指定講演 1 9:00~9:30 糖尿病神経障害の診断と治療 座長：三木 隆幸 演者：伊藤 博史</p>			9:00~16:00	
10:00	<p>▶ 指定講演 2 9:30~10:00 糖尿病医療支援チーム「DiaMAT」の活動 座長：坂上 慎二 演者：土田 健一</p>				
	10:10~10:50	10:10~10:50	10:10~10:50		10:10~10:40
	<p>一般演題 SGLT2 阻害薬・イメグリミン 座長：竹内 淳</p>	<p>一般演題 臨床研究 座長：種田 紳二</p>	<p>一般演題 チーム医療 座長：本間 玲子</p>		幹事会
11:00	<p>▶ シンポジウム 11:00~11:45 「小さなワクワクが開いた扉～医療スタッフ優秀演題受賞者が伝えたい臨床研究のおもしろさ～」 日本糖尿病学会 [糖尿病医療者・研究者のダイバーシティをpromoteする委員会] コーディネーター： 古橋 真人、宮 愛香、別所 瞭一</p>	11:00~11:40			10:40~10:55
		<p>一般演題 高血圧・脂質異常症 座長：加藤 雅彦</p>			▶ 総会 / 授与式 10:55~11:20
12:00	12:00~12:50	12:00~12:50	12:00~12:50	機器展示・ 休憩コーナー	11:20~12:00
	<p>ランチョンセミナー 1 我が国における 2 型糖尿病診療の Real World と治療戦略 座長：萬田 直紀 演者：前川 聡 共催：第一三共株式会社/ 田辺三菱製薬株式会社</p>	<p>ランチョンセミナー 2 糖尿病性腎症の重症化を予防するために～最近の治療の進歩と岡山県における取り組み～ 座長：栗原 義夫 演者：四方 賢一 共催：アストラゼネカ株式会社/ 小野薬品工業株式会社</p>	<p>ランチョンセミナー 3 血管合併症を防ぐための治療戦略～食後高血糖と血管内皮障害～ 座長：松橋 有紀 演者：西尾 善彦 共催：サノフィ株式会社</p>		
13:00	13:00~13:30		12:00~12:50		12:00~12:50
	総会		日本糖尿病学会 評議員会 (3F 屈斜路)		▶ ランチョンセミナー 4 多様化する GLP-1 受容体作動薬と 2 型糖尿病治療におけるポジショニング 座長：櫻井 晃洋 演者：駒津 光久 共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
14:00	13:40~14:20	13:40~14:20	13:40~14:20		▶ 特別講演 13:20~14:10
	<p>一般演題 インクレチン関連薬 (1) 座長：丹羽 祐勝</p>	<p>一般演題 1 型糖尿病 座長：安孫子亜津子</p>	<p>一般演題 感染症・悪性腫瘍 座長：曹 圭龍</p>		
	14:20~15:00	14:20~15:00	14:20~15:00		▶ “JES We Can” 企画セミナー 14:10~15:00
	<p>一般演題 インクレチン関連薬 (2) 座長：伊古田明美</p>	<p>一般演題 医療情報 座長：渡部 拓</p>	<p>一般演題 症例 座長：野本 博司</p>		
15:00	15:10~16:00	15:10~16:00	15:10~16:00		
	<p>アフタヌーンセミナー 1 メトホルミンとイメグリミンが切り拓く糖代謝生物学 座長：三好 秀明 演者：小川 渉 共催：住友ファーマ株式会社</p>	<p>アフタヌーンセミナー 2 Clinical Inertia を回避するために今できること 座長：中村 昭伸 演者：寺内 康夫 共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社</p>	<p>アフタヌーンセミナー 3 isCGM が切り拓く、糖尿病診療の新たな潮流 座長：齋藤 重幸 演者：西村 理明 共催：アボットジャパン合同会社</p>		
16:00	▶ 指定講演 3 16:10~16:40 糖尿病診療における心血管合併症マネジメント update 座長：永井 聡 演者：佐藤 達也				▶ 一般演題 16:00~17:36
17:00	▶ 指定講演 4 16:40~17:10 地域における CDE の役割 座長：滝山 由美 演者：亀田 啓				

第56回日本糖尿病学会北海道地方会シンポジウム
日本糖尿病学会「糖尿病医療者・研究者のダイバーシティをpromoteする委員会」企画

小さなワクワクが開いた扉

医療スタッフ優秀演題賞受賞者が伝えたい臨床研究のおもしろさ



地方会会長
三好 秀明

シンポジスト
菊地 実
谷口 圭祐

コーディネーター
古橋 真人
宮 愛香
別所 瞭一

2022 SUN
10/16

11:00～開催

札幌プリンスホテル国際館パミール 6階A会場「美瑛」 & オンライン視聴

現地視聴の場合：当日受付にお越しいただき参加登録をお願いします オンライン視聴の場合：事前にオンライン参加登録が必要となります
お問合せ先：第56回日本糖尿病学会北海道地方会 運営準備室 E-mail：jds-hokkaido@convention.co.jp

メディカルスタッフ主導の臨床研究に取り組み、日本糖尿病学会の医療スタッフ優秀演題賞を受賞したお二人をお招きしご自身が研究したいことを実現していく考え方や行動について伝授していただきます！素朴なデータからつながる臨床研究の扉が皆さんの日常にも現れるかもしれません。第56回日本糖尿病学会北海道地方会にご参加されます皆さまにとって臨床研究の魅力を実感していただく機会になればと思います。



シンポジスト

1

インスリン硬結の謎 菊地 実 氏

2017年度 日本糖尿病学会 第1回 医療スタッフ優秀演題賞 受賞

受賞演題「スクリーニング腹部CTにおけるインスリン由来皮下病変偶発についての検討」

日本医療大学保健医療学部 診療放射線学科 准教授 放射線技師

シンポジスト

2

現場のなぜ？を研究で追求する -身近なクリニカルクエスチョンには研究の価値がある

谷口 圭祐 氏

2022年度 日本糖尿病学会 第6回 医療スタッフ優秀演題賞 受賞

受賞演題「意識障害を呈しない低血糖患者は病院前で救急隊に認知されていない」

遠軽地区広域組合消防本部 救急救命士

コーディネーター

日本糖尿病学会 糖尿病医療者・研究者の
ダイバーシティをpromoteする委員会

北海道支部

札幌医科大学 古橋 真人

北海道大学 宮 愛香

旭川医科大学 別所 瞭一

糖尿病医療者・研究者の
「多様なキャリア」を
応援します

糖尿病医療者・研究者の
ダイバーシティをpromote
する委員会 Webサイト

